

第51年度
スローガン

自己進化を実践しよう ～伝統に感謝し本質をふまえ時代適応力を強化～

第51年度 3月例会（会員委員会担当例会）

平成29年3月9日 大垣フォーラムホテルにて

演題 『成功へ導く転換力』

参加者 正会員46名

～積み重ねと変えることのバランス～



「夢を持つ人は、伸びる。そんな人が生きる。」

人材派遣を有効活用し、工場長も元は派遣社員という働く人が上を目指せる体制作り方であったり、もしくは体制の作り方であったり、倉庫や工作機械はリースを活用し需要の変化に合わせて対応できる設備の整え方。不動産による賃貸収入を新規事業への投資へ活用する等、本業一辺倒ではなく総合的に会社を安定運営する方法を学ばせていただきました。

「些事かまうべからず。」

時代の流れを読む事。そして変化にいかに素早く柔軟に対応する事ができるか、その中でリーダーが的確に方向性を定めスタッフがその方向に向かって進めていく。

会議はすべて社員の皆さんに任せ、社員の皆さんが考え進めていく体制を作り上げることで社員と共に会社が成長していきトップの責任も明確にできることなど、業種に関

「損をしてもいいから“やりなさい”と言えるのはトップだけ」

講師：株式会社F&Cホールディングス 代表取締役会長 兼CEO 藤巻武利先生



スムーズな進行をする
臼井会員副委員長



経済や幕末偉人の話を交え挨拶する
大橋会長



講師紹介をする
松下会員委員長

3月例会



藤巻先生の講演を拝聴して 近沢 正

やってもやっても儲からなかった仕事を「いかに利益の出る仕事にするか、それに苦心した。」と言うお話でした。

必要なのは創意工夫。納期競争や単価競争、その様な不毛な競争からの脱却こそが利益が出る仕事への入り口でした。従業員の扱いや待遇、製造機械の導入、銀行とのお付き合いにはその時代にあった変化が必要です。変化が必要な時に、時代に合った選択をしていた事が、ひいては会社の繁栄に繋がった事を学びました。

私達を取り巻く環境は激変の時を迎えようとしています。大きな理由のひとつは、これから迎える人口が減少していく社会。それに適応する為には、どのような会社や組織であっても変化していく必要があります。そして変わることへの勇気を持たなければなりません。課題に直面した時、明文化されていない過去の言い伝えに依って「ご法度」と言い、議論や勉強から逃げるのではなく、真剣に向き合って考えていかなければなりません。



講演をお聞きして

中島 繁樹

先生の講演をお聞きして、まさに演題の成功へ導く転換力に溢れたお話であったなと思いました。常に、その時々の問題点を把握して次なる一手をこれでもかと打ち出されていくお話は全く違う業界で生きている私にも大変興味深いものでした。

特に工場の24時間稼働に関しては2度失敗されたにもかかわらず、3度目にやめることなく絶対続けようという強い意志のもと経営を進めていくことで、フル稼働に必要なだけの仕事を獲得しようという社員の意識改革が起こったことや、製品の全品検査を損してでもやるという強い意志で成し遂げられたお話を聞きました。これは、会社のトップである先生が強い意志でこうしていきたいというビジョンがあったからこそ成し遂げられたことであると大変感銘を受けました。

家族経営で一番下っ端である私にとって、人の上に立つという立場になることはなかなか無い事ですが、今後事業継承をするにあたりそのようなときも訪れるかもしれません。その時には、こうしたいという強い意志とビジョンを持って経営に臨みたいと思います。

「龍となれ、雲、おのずから集まる」胸に刻みました。先生ありがとうございました。



進行をする
山口幹事長



ドネーション報告は
足立例会幹事



御礼の挨拶をする
加納副会長

第3回講師を囲む会

居酒屋 や台すし にて

参加した皆さんが入れ替わり先生との交流を深められる囲む会になりました。

参加者 講師1名 正会員28名



挨拶をする
井納親睦委員長



浅野歴代会長の発声で
乾杯!!



テーブル毎に講演の感想や意見の交換に花を咲かせました。



松本歴代会長の
中締め挨拶



終始笑顔で質問に応え、談笑に花を咲かせる藤巻先生の周りを参加者が取り囲んで大いに盛り上がりました。

The next challenge

「進化」「実践」をキーワードに会員が仕事やプライベートで実践していること、挑戦したいと思っていることを聞きました。

何かを始める！

杉野 辰彦



私が学生の時以来今までに、あまり文章を書くという機会がなかったので、OJBに入会させて頂いてから、その様な場を与えて頂きとても勉強させて頂いております。この原稿をきっかけに、何かを始める分岐点になればと思色々考えてみました。そこで、私自身あまり本に親しんでこなかった事もあり、この今をチャンスと捉え、これから読書を始めていこうと思っております。

そして、仕事にも当てはまるのですが、継続して続ける事が大切なので、少しずつ自分の私生活の場に取り入れ実践していけたらと考えております。これからも、読書だけで終わらず何かを始める良いきっかけになっていけたらと思います。

やってみよう！

西松 恭伸



今年の私のチャレンジは「やってみよう」です。

今まで仕事で忙しい事を理由にプライベートでは新しいことにチャレンジせずやったことのあることばかりしていました。

今年はプライベートを充実させるために今まで「待つ」ことの嫌だった私がチャレンジしたのは「釣り」です。先日誘ってくださった方と一緒に道具を揃えるところから指南を受け、一緒に行ってきました。今までやらず嫌いをしていたのですがいざやってみると魚との勝負でとても駆け引きが楽しめました。今回の釣りをきっかけに、今後も様々な事に前向きにチャレンジしていきたいです。

第51年度 研修旅行のご案内

今年度の研修旅行は広島方面へ決定！



とき：平成29年度6月9日（金）・10日（土）
参加費（予価）： 正会員 ￥65,000.-
特別会員 ￥75,000.-

※参加人数等により、参加費が変動致します。



研修先：株式会社IHI呉第二工場（予定）



※詳細はひろば次号にて掲載致します。



ご案内

○実践研修委員会より 第3回実践研修委員会のご案内



テーマ：「経営者(管理者)に求められる能力とは？」

※第2回とテーマが異なりますので前回欠席された方もお気軽にご出席ください。

講師：ものづくり改善オフィス 日時：3月28日(火曜日)

高津正吉 先生

18:30～21:00(受付18:15より)

場所：大垣市情報工房 2階 会議室4

参加費：1000円

今月のドネーション

平成29年3月

○平野宏司会員

○松本正平会員

大垣共立銀行の若手行員の研修会(BJO)に土屋頭取に講師として指名され講演してきました。そのメンバーと頭取と一緒に昼食会にもおよばれ大変刺激を受けました。

○北野英樹会員

岐阜新聞にて岐阜の新品種いちご「華かがり」を使った「華かがりのいちご餅」を紹介して頂きました。JA岐阜と一緒に新品種をブランドに育てていきたいと思っております。

○上野和幸会員

4/9(日)にJR岐阜駅前で「第3回岐阜の地酒で乾杯」というイベントをおこないます。岐阜県内の約40蔵と約20の飲食店様が出演して、岐阜の美味しい地酒と食事を楽しんで頂けます。是非遊びに来てください。

○会員委員会

3月会員担当例会が無事終える事ができました。ありがとうございます。

○吉田大助会員

フランス菓子「ギャルリ シュシュアー」さんと思いがけずコラボレーションになり新聞にも取り上げて頂きました。記事には、本意ながら、こしあんは上手に使ってもらえてよかったです。「シュシュの苺と桜のロールケーキ」機会があれば食べてみて下さい。

○加納浩二会員

大垣共立銀行121周年記念のメモリアルデーに息子のそういちろうが生後1ヶ月となりました。ありがとうございます。

○牧村英治会員

このたび大垣市高屋町にて、新店舗を出店させて頂くことになりました。今後とも皆様よろしくお祈りします。

○大橋誠治会長

3月担当例会も盛況に終了することができました。ありがとうございました。

※日頃よりドネーションへのご理解、ご協力ありがとうございます。今後とも会員皆様のご協力を宜しくお願い致します。

第51年度4月例会(親睦委員会担当例会)のご案内



演題：「信頼関係を築くコミュニケーション」～言葉は心をつなぐもの～

講師：株式会社ISI流通経済研究所
代表取締役

小林 喜代子 先生

日時：4月10日(月曜日) 19:00～20:30

場所：大垣フォーラムホテル

小林先生は約30社延べ1000人を超える企業の社員教育を実施されている実績があり、講演は全員参加型のロールプレイング方式でのコミュニケーションスキル講習を行います。普段の講演とは違う参加型の例会ですので貴重な機会となります。

○会員委員会より

新入会員情報募集中

～あなたの知合いにトライさせて下さい～

・会員委員長 松下 元嘉 090-5117-6005

・会員副委員長 臼井 俊治 090-4252-0983

